



●世界の名だたる都市では、都市を代表する水辺と周辺のまち並みが一体となった**美しく品格のある空間**を形成している

発掘！
2013年当時資料
ミズベリング
発足前の計画書

●我が国でも、水辺は地域を代表する風景であったが、国の経済的な発展とともにかつての**“地域の顔”としての美しい川の姿**は失われ、人々の暮らしやまちから遠ざかった。

世界

●今日、防災・減災対策や老朽化対策が社会的な関心事となっており、**整備や更新に合わせて質の高い水辺を取り戻す**またとない機会。

●3大コンセプト●

- ①水辺空間の**賢い利用**
- ②積極的な**民間投資の誘導**
- ③市民や企業を巻き込む**ソーシャルデザイン**



美しさ



品格

●近年、**民間企業による再開発**などにより都市の再構築が進められ、シンボルとなるような都市空間を形成。

魅力

●強い経済の再生、国の成長戦略として、**世界中から人や情報を惹きつける魅力ある水辺**は大きな可能性が広がる。

未来に向けて水辺とまちと社会のかたちをデザインしていく取組

プロジェクト概要

①賢い利用

○品格ある美しい河川空間デザイン

(居心地よい空間＋無駄のない空間→シンボルの景観)

○スケール感のある賑わいを創出

オープンカフェ等民間の営利活動を面的にプロデュース
(例えば、荒川と隅田川をつなぐエリアでの面的な水辺の賑わい)

○観光資源としてのプロモーション

制度改正等

- ・占用許可準則等の河川空間利用規制の戦略的な緩和
- ・川づくりのあらゆる段階で、景観デザイン、観光資源等「質の高い川づくり」を担保する制度改正や予算の重点配分
- ・民間企業による面的なマネジメントを可能とする制度改正 (例「かわまちづくり支援制度」)

動き出す
新しい
創造力



②民間投資の誘導

○民間企業によるエリアマネジメント

(ハード、ソフト)

○公共部門への民間資金誘導

制度改正等

- ・民間投資を誘導するための容積率緩和等
- ・企業の面的なマネジメントを可能とする改正
(例「かわまちづくり支援制度」)【再掲】

感じる！
新しい
可能性



世界から注目される
風格ある
まちのシンボル
としての水辺へ

③ソーシャルデザイン

○ソーシャルデザイン懇談会の設置

○驚きと意外性のあるイベントに

よる世界への情報発信(アニメ、ファッション)

○「いいね！」が広がる活動

出会う！
新しい
進め方

